

2007年11月7日

報道各位

日鉱金属株式会社

三井金属鉱業株式会社

パンパシフィック・銅株式会社

ペルー共和国における銅鉱床開発プロジェクトの権益取得について

日鉱金属株式会社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目，社長：岡田 昌徳）及び三井金属鉱業株式会社（本社：東京都品川区大崎一丁目，社長：竹林 義彦，以下「三井金属」）の共同出資による銅事業会社パンパシフィック・銅株式会社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目，社長：加藤 英二，以下「PPC」）は，南米を中心とする銅資源賦存地域において有望な鉱山の開発に積極的に取り組んでおりますが，本日，ペルー共和国において三井金属が権益を保有するケチュア銅鉱床開発プロジェクト（以下「本プロジェクト」）の権益を取得することを決定いたしました。

本プロジェクトはPPCにおける銅精鉱の安定調達を目指す施策の一環であり，鉱業権および地表権の大部分が確保されているほか，鉱区周辺の港湾，道路，電力等のインフラが整備されている等，開発にあたってのメリットを有しております。権益取得後は速やかに経済性調査を実施し，開発の可否を判断することとしております。

PPCでは，本プロジェクトおよび現在経済性評価を行っているカセロネス銅鉱床開発プロジェクトを推進するとともに，今後とも有望な鉱山プロジェクトの権益獲得および自主探鉱活動を鋭意行ってまいります。

本プロジェクトの概要は以下のとおりです。

1. ケチュア銅鉱床の所在地

ペルー共和国の首都リマの南東約700km，クスコ県エスピナル郡に所在。標高は4,000m～4,400m。

2. 鉱区面積

5,732ha

3. 埋蔵鉱量

約260百万トン（銅品位0.61%。銅量ベース約160万トン。カットオフ 銅0.4%）

4. 取得価格

40百万US\$

5. スケジュール (予定)

- (1) 2007年 ～2010年央 経済性調査を実施 (調査費用 約50百万US\$)
- (2) 2010年央 ～2012年前半 生産設備建設 (約4億US\$)
- (3) 2012年後半～ 操業開始

(2028年まで16年間操業, 年間約21万トンの銅精鉱
(銅量約6万トン) を生産)

6. 資金調達 権益取得費用については, PPCの両親会社の引き受けによる新株発行により調達する予定。その後の資金については未定。

【お問合せ先】

日鉱金属株式会社 総務担当 河田, 檜崎

TEL: 03-5573-7223

三井金属鉱業株式会社 経営企画部広報室 桜井, 浅木

TEL: 03-5437-8028

パンパシフィック・カッパー株式会社総務部 村山, 小松崎

TEL: 03-3560-8600

(所在地と鉱床の写真添付)

